

山口県学童保育連絡協議会(山口県連協)

〒742-0424 岩国市周東町差川803

TEL 090-3597-9720 FAX 0827-84-1316

E-mail: yamaguchikennrennkyou@ab.auone-net.jp

やまぐちの学童保育 ニュース

新制度学習会を開催！

一月一三日(月)成人の日に、福岡県学童保育連絡協議会の吉岡美保会長を招き、新制度学習会を行いました。県内八自治体から三五名の参加がありました。

二〇一五年四月より、国が定める基準に従い、または参考にして、市町村が事業を行うこととなります。また、対象児童が六年生までとなり、学童保育の制度が大きく変わります。

従うべき基準としては①指導員の資格は、児童の遊びを指導する者(保育士・教員免許・一年以上児童福祉事業に従事した者など)となり、さらに、県が行う研修を受講しなければならない。②二人以上の職員を配置し、そのうち一人は有資格者とする事としていきます。

子どもの集団の規模は四十人までとすること。それを超えるクラブについては、分割や複数の集団に分けて対応すること②児童一人当たりの面積をおおむね1.65㎡とすること。③開所時間は平日三時間以上、休日八時間以上を原則とすること。



学習会の様子

山口県学童保育連絡協議会とは？

山口県の学童保育を発展させるために、保護者と指導員が力を合わせ交流・学習し、運動をすすめる組織です。子どもたちの「放課後の生活の場」をよりよいものにするため、全国や各地域の学童保育連絡協議会と連携しながら、指導員の研修の場を設け、行政に働きかけを行っています。

昨年の設立以来、徐々に加盟数も増え、参加地域を拡大してきました。一人一人では小さな力ですが、ともに活動・運動すれば、大きな力となります。

「子どもたちによりよい環境を整える」「保護者が利用しやすい学童保育所をつくる」「学童保育指導員という仕事の確立を目指す」などの活動を行っています。

山口県連協への加盟は、学童の保護者や指導員はもとより、学童保育の充実にご協力いただける方は、どなたでも歓迎します。まだ加盟していない方は、ぜひ、学童保育発展のために加盟をお願いします。

④「非常災害対策」「保護者・小学校等との連携」などについて省令上に定めることとしていきます。また、新制度では指導員の処遇の改善も盛り込まれています。

学習会では、新制度について理解が深まった、また学習会を開いてほしいなどの意見も聞かれました。

どうなるの？学童保育！
～子ども子育て支援新制度と学童保育～

日時 2014年 1月13日(月・祝)
13:30-16:30
会場 山口県セミナーパーク(岩国202)
講師 吉岡美保
(福岡県学童保育連絡協議会会長・指導員)

参加費 500円
申込先 山口県学童保育連絡協議会 岩国支所
〒742-0424 岩国市周東町差川803
TEL 090-3597-9720 FAX 0827-84-1316
E-mail: yamaguchikennrennkyou@ab.auone-net.jp
申込締切日 2014年1月10日(金) 15時迄(先着順)

主催 山口県学童保育連絡協議会

新制度学習会の案内

全国学童保育運営委員会が行われました

二月一日(土)・二日(日)に、東京都文京区において全国学童保育運営委員会が行われました。新制度まで一年余りということもあり、内容は新制度についての報告や提案、指導員の現状と取り組むべき課題などでした。

二〇一四年四月から、先行的に「保育緊急確保事業」として、「放課後児童クラブ開所時間延長支援事業」が始まります。一八時半を超えて事業を行う者に対して、追加的な費用を補助し、補助金は学童保育の充実(おもに指導員の処遇改善)にあてることが決まっています。二月一六日発表の対象施設については以下の通り、
①施設に資格者「児童の遊びを指導する者」がいること。
②平日につき一日六時間を超えて、かつ一八時三十分を超

ていることなどです。

この、事業には各自治体からの申請が必要であり、担当課が申請をしなければ、事業は行われず、国からの補助金も支払われません。県内では宇部市・柳井市に一九時まで開所しているところがあり、おそらくは対象学童保育所となるはずですが、今後は各自治体と懇談していくことが重要になります。

また、現在のところ新制度が始まる二〇一五年四月からは、これを上回る予算で、施設の整備、指導員の処遇など、学童保育の充実が図られる予定です。

山口県学童保育連絡協議会としては、指導員の質に関わる研修の場をより充実していきたい、県内での結束を強め、運動していく必要があると考えています。

月刊「日本の学童ほいく」について

「日本の学童ほいく」誌は、働きながらの子育てや、指導員の実践、学童保育をよりよくしていく活動などに役立つ雑誌です。

「子どもの発達と学童保育の生活」「指導員の仕事」など、学童保育の基本に関わるテーマや、学童保育での遊び、宿題、行事など保育の課題を取り上げて、ベテランから新人指導員まで、役立つ内容がいっぱいです。

国や自治体の動き、各地域での取り組み、全国学童保育連絡協議会の



日本の学童ほいく誌のご購読は

県連協メールアドレスに、氏名・住所・連絡先・購読部数を明記し送ってください。

(担当・事務局 瀧口)

1冊340円(送料別78円)で、基本は年間購読です。

年間一括払いで5,016円となります。

県連協メールアドレス:

yamaguchikennrennkyou@ab.auone-net.jp

活動など、最新の情報を掲載しています。
また、売上の一部は山口県学童保育連絡協議会の財政に充てられます。講座や研修会などにより充実させるためにも、一人でも多くの方に購読をお願いします。